USB 接続ハードディスク

HD-LBVU3/N シリーズ

ユーザーズマニュアル

ユーザーズマニュアルについて

このユーザーズマニュアルには、本製品をパソコンでお使いになる際の情報が記載されています。
TV などの AV 機器でお使いになる方法は記載されていませんのでご注意ください。
また、本製品を TV でのご使用からパソコンでのご使用に変更される場合には、パソコンでのフォーマットが必要となります。ご注意ください。

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。

Q&A　インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク
　D:CD-ROM ドライブ

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

1 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバーがインストールされると、[デバイス マネージャー(デバイス マネージャ)](※)に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP ....［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

2 使いかた

使用上の注意

⚠注意
- **本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
- **本製品にアクセスしているときは、絶対にUSBケーブルやACアダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチをOFFにしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。**

● PC連動AUTO電源機能について
- 本製品の電源は、パソコンの電源に連動してONになります。
- 必ずACアダプターを接続して使用してください。USBからの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
- パソコンの電源スイッチをOFFにしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
- ACアダプター付きのUSBハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチをOFFにしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USBハブから本製品を取り外してください。

● 本製品に書き込みをしたり、本製品のデータを読み込みしているときは、スリープモード（OS標準の省電力機能や休止状態）にしないでください。
スリープモードにすると、本製品の電源が自動的にOFFになります。本製品に読み書きしているときにスリープモードにすると、データが破損したり、本製品の故障の原因となる恐れがあります。

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチがONのときでもUSBケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【P5「本製品の取り外しかた」】

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対にUSBケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● 複数のUSB機器と併用したいときは、バッファローコクヨサプライ社製USBハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品からOSを起動することはできません。

● 本製品に物を立てかけないでください。転倒して故障する恐れがあります。

次のページへ続く

● **Windows のパソコンで使用する場合**
本製品を USB1.1 や USB2.0 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● **Mac でリカバリーするときは、本製品を取り外してください。**
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

● **オプションファンを取り付けた場合、ハードディスクの温度が高くなると、自動的にファンが回転します 。**

 本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

・ **本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売のオプションファン「OP-FAN-ALEM」を本製品に取り付けてください。また、オプションファンを取り付けると、最大 3 台まで積み重ねて使用できます。**
・**本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
・**本製品に布などをかぶせないでください。**

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

メモ パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。

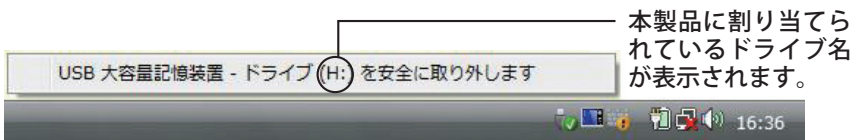
Windows の場合

注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS 形式でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1 タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン (Windows 7/ Vista）/ （Windows XP）をクリックします。

2 メニューが表示されたら、下記のデバイス名をクリックします。

使用 OS	表示されるデバイス名
Windows 7	USB-SATA Bridge の取り出し
Windows Vista/XP	「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を安全に取り外します」 または「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を停止します」 ※下線部には本製品に割り当てたドライブ名が表示されます。

本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。

メモ Windows 7/XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

以上で完了です。

Mac の場合

1 **本製品のパワー・アクセスランプが点滅していないことを確認し、デスクトップにあるハードディスク（本製品）のアイコンをゴミ箱にドラッグアンドドロップします。**

⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

2 **本製品を取り外します。**

以上で完了です。

3 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

<table>
<tr><td colspan="2">インターフェース</td><td>USB3.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">コネクター</td><td>USB シリーズ B コネクター</td></tr>
<tr><td colspan="2">転送速度</td><td>＜ USB3.0 ＞最大 5Gbps（※ 1）
＜ USB2.0 ＞最大 480Mbps（※ 2）
＜ USB1.1 ＞最大 12Mbps</td></tr>
<tr><td colspan="2">出荷時フォーマット形式</td><td>NTFS(1 パーティション)</td></tr>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td>39(W) × 189(H) × 123(D)mm（突起物含まず）</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>最大 18W、平均 12W</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源</td><td>AC100V、50/60Hz</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動作環境</td><td>温度</td><td>5 ～ 35℃</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td>20 ～ 80%（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">対応機種</td><td>＜ USB3.0 ＞
● USB3.0 ポートを標準搭載する次のパソコン
・DOS/V 機（OADG 仕様）
●弊社製 USB3.0 インターフェースを搭載した次のパソコン
・DOS/V 機（OADG 仕様）
＜ USB2.0 ＞
● USB ポートを標準搭載する次のパソコン
・DOS/V 機（OADG 仕様）
・Apple 製 Mac（Intel プロセッサーを搭載した Mac のみ）
●弊社製 USB インターフェースを搭載した次のパソコン
・DOS/V 機（OADG 仕様）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対応 OS</td><td>DOS/V 機</td><td>Windows 7（64bit,32bit）/ Vista（64bit,32bit）/
XP（Media Center Edition を含む）</td></tr>
<tr><td>Mac</td><td>Mac OS X 10.4 以降</td></tr>
</table>

※ 1 本製品を、USB3.0 で規定されている SS モード（最大転送速度 5Gbps）で使用するには、弊社製 USB3.0 インターフェース（または USB3.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 2 本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

HD-LBVU3/N シリーズ ユーザーズマニュアル

2011 年 6 月 1 日 初版発行

発行　　株式会社バッファロー